

企業景況調査報告書

(平成30年7～9月期)

< 目次 >

| | | |
|-----|-------------------|-----------|
| 質問1 | 調査の概要・結果概要 | 1 |
| 質問2 | 直面している経営上の問題点 | 2 |
| 質問3 | 消費税の軽減税率制度の導入について | 3,4 |
| 質問4 | 意見等自由記載欄 | 5 |
| DI | 集計結果・分布 | 6 |
| 調査票 | 様式 | 7,8 |

倉吉商工会議所

倉吉市明治町 1037-11

TEL 0858-22-2191

FAX 0858-22-2193

Email cci3103@kurayoshi-cci.or.jp

倉吉商工会議所企業景況調査報告書（平成30年7～9月）

調査対象企業

倉吉市内の商工会議所会員企業 100社

（建設業21社、製造業19社、卸売業11社、小売業22社、サービス業21社、その他6社）

調査方法

各事業所宛てにFAXにて調査票を送付し、FAXにて返信依頼。必要に応じて訪問回収。

調査時期

平成30年10月上旬

回収状況

92社（回収率92%） ※前回（4～6月）91社

（建設業20社、製造業18社、卸売業11社、小売業21社、サービス業17社、その他5社）

<今期の状況>（6ページ表参照）

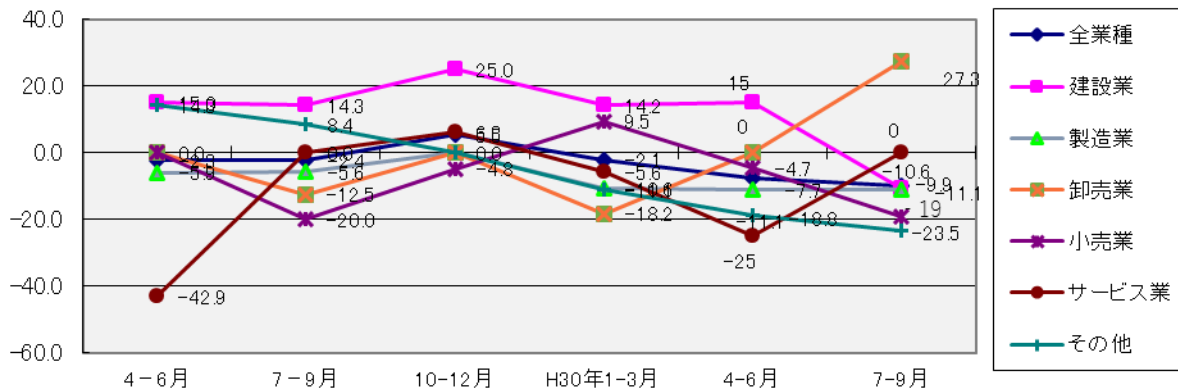
今期の全業種の業況DIは、前年同期比で前期の▲7.7から下降し、▲9.9となった。業種別に見ると、建設業・小売業・その他の業種で下降しており、それぞれ建設業は▲10.6（前期15.0）、小売業は▲19.0（前期▲4.7）、その他の業種は▲23.5（前期▲18.8）と下降している。一方、卸売業とサービス業では上昇しており、それぞれ卸売業は27.3（前期0.0）、サービス業は0.0（前期▲25.0）という状況である。また、製造業は前期と変わらず▲11.1であった。

<来期の見通し>（6ページ表参照）

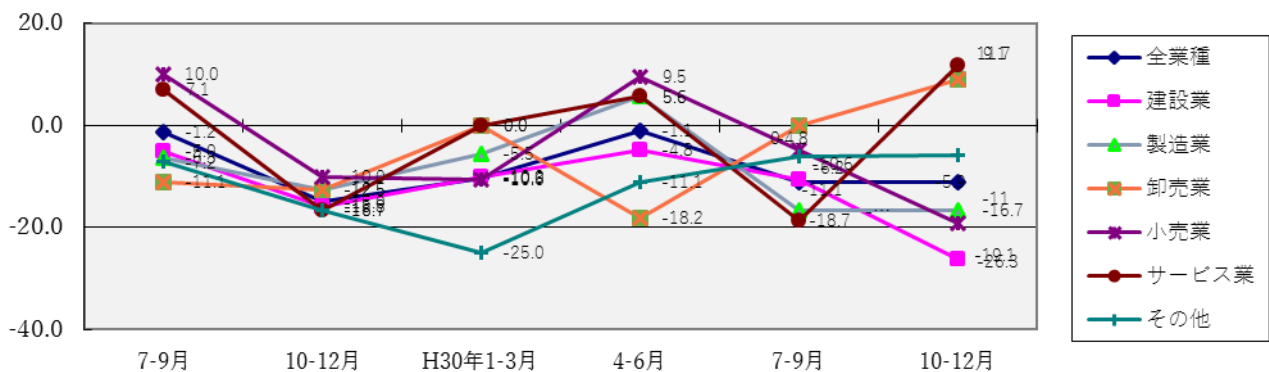
来期の見通し（平成30年10～12月）では、全業種のDI値は前期の▲11.1からほとんど変わらず、▲11.0となった。業種別に見ると建設業では▲26.3（前期▲10.6）、製造業は▲16.7（前期▲16.6）、小売業は▲19.1（前期▲4.8）と3業種で下降する見通しとなった。一方、卸売業は9.1（前期0.0）、サービス業は11.7（前期▲18.7）その他の業種は▲5.9（前期▲6.2）と3業種で上昇する見通しとなった。全体の状況に大きな変化は見られないが、業種別にみると建設業と小売業の下降傾向が強い結果となった。昨今の人手不足による影響は深刻な問題であるが、今後は消費税の増税も実施される予定であり、企業にとっては厳しい状況が続くことが予想される。

<業況判断DIの推移> ※今期のDI値集計結果についてはP6をご参照下さい。

(1) 今期の状況 <業種別>



(2) 来期の見通し<業種別>



質問2 直面している経営上の問題点（上位3点を回答）

01 競争激化 02 消費・需要の停滞 03 売上・受注減少 04 売上・受注単価低下
 05 原材料・仕入価格上昇 06 原材料・在庫不足 07 原材料・在庫過剰
 08 店舗・生産設備不足・老朽化 09 店舗・生産設備過剰 10 経費の増加 11 人手不足
 12 人手過剰 13 利益率低下 14 代金回収難 15 資金繰り難 16 新分野進出
 17 その他:具体的に()

〔上位項目〕

※ () 内は件数

| 分類 | | 1 位 | 2 位 | 3 位 |
|-------|-----|----------------|--|--|
| 全業種 | 当 期 | 売上・受注減少 (43) | 人手不足 (33) | 競争激化 (30) 利益率低下 (30) |
| | 前 期 | 売上・受注減少 (36) | 人手不足 (33) | 原材料・仕入価格上昇 (30) |
| 建設業 | 当 期 | 売上・受注減少 (10) | 人手不足 (9) | 利益率低下 (8) |
| | 前 期 | 人手不足 (10) | 売上・受注減少 (9) 利益率低下 (9) | 原材料・仕入価格上昇 (6) 経費の増加 (6) |
| 製造業 | 当 期 | 人手不足 (8) | 売上・受注減少 (7) | 競争激化 (6) |
| | 前 期 | 原材料・仕入価格上昇 (9) | 売上・受注減少 (7) | 人手不足 (6) |
| 卸売業 | 当 期 | 競争激化 (6) | 売上・受注減少 (5) 原材料・仕入価格上昇 (5) 利益率低下 (5) | 経費の増加 (4) |
| | 前 期 | 原材料・仕入価格上昇 (6) | 競争激化 (4) 売上・受注減少 (4) 経費の増加 (4) | 人手不足 (3) |
| 小売業 | 当 期 | 売上・受注減少 (12) | 競争激化 (9) 消費・需要の停滞 (9) | 経費の増加 (5) 人手不足 (5) 利益率低下 (5) 資金繰り難 (5) |
| | 前 期 | 消費・需要の停滞 (11) | 競争激化 (10) | 売上・受注減少 (6) 人手不足 (6) 利益率低下 (6) |
| サービス業 | 当 期 | 人手不足 (10) | 競争激化 (6) 利益率低下 (6) | 売上・受注減少 (5) |
| | 前 期 | 人手不足 (7) | 消費・需要の停滞 (5) 売上・受注減少 (5) 店舗・生産設備不足・老朽化 (5) | 競争激化 (4) |
| その他 | 当 期 | 売上・受注減少 (4) | 消費・需要の停滞 (2) 原材料・仕入価格上昇 (2) 経費の増加 (2) | 店舗・生産設備不足・老朽化 (1) 人手不足 (1) 利益率低下 (1) 代金回収難 (1) 新分野進出 (1) |
| | 前 期 | 売上・受注減少 (5) | 経費の増加 (3) | 競争激化 (2) 新分野進出 (2) |

質問3 消費税の軽減税率制度の導入について

・準備状況について

消費税の軽減税率制度の導入に伴い、請求書等の書式、経理方式の変更が必要となる。そこで、それぞれの準備状況について調査を行った。

全体の結果としては、「専門家などに相談を始めているが、まだ準備に取り掛かっていない」という回答が最も多く見られた。事業所からのコメントをみてもこれから準備に取り掛かろうとする事業所が多く、中には軽減税率制度を知らない・よく理解していないといった事業所もあった。また、準備を始めている・完了していると回答したところでも、実際に制度が導入された時の事務処理や売上等に不安を抱えている事業所が多くあった。準備が完了しても企業の不安は残り、制度実施後の景況への影響が懸念される。

※()内は件数

| | | 全体 | 建設業 | 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | その他 |
|--------------|---------------------------------|----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 請求書等の書式の準備状況 | 準備は完了している | 16 | 2 | 2 | 1 | 6 | 5 | 0 |
| | 専門家などと相談し、準備を始めている | 8 | 1 | 0 | 2 | 3 | 1 | 1 |
| | 専門家などに相談を始めているが、まだ準備に取り掛かっていない | 23 | 5 | 7 | 4 | 3 | 3 | 1 |
| | 準備を始めようと思っているが、何から取り組めばいいかわからない | 12 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 0 |
| | 何を準備してよいかわからない | 16 | 4 | 4 | 0 | 4 | 2 | 2 |
| | その他 | 4 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |

| | | 全体 | 建設業 | 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | その他 |
|-----------|---------------------------------|----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 経理方式の準備状況 | 準備は完了している | 13 | 2 | 2 | 1 | 4 | 4 | 0 |
| | 専門家などと相談し、準備を始めている | 9 | 1 | 0 | 2 | 4 | 1 | 1 |
| | 専門家などに相談を始めているが、まだ準備に取り掛かっていない | 25 | 5 | 7 | 5 | 3 | 4 | 1 |
| | 準備を始めようと思っているが、何から取り組めばいいかわからない | 12 | 2 | 2 | 1 | 4 | 3 | 0 |
| | 何を準備してよいかわからない | 14 | 4 | 4 | 0 | 2 | 2 | 2 |
| | その他 | 4 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |

・今後の課題について

また、軽減税率制度導入に向け、今後の課題と思われる事項について調査を行った。全体的に「制度の理解、従業員への教育」、「帳票入力や税率確認等の経理事務の負担増」という回答が多かった。小売業やサービス業では「レジの入れ替え、社内システムの改修」という回答も多く見られた。また、その他の回答としては「自分の業種には関係ないと思う」、「現在会計事務所と相談している」といったものがあった。どの業種においても制度の理解が最重要な課題であり、細かな対応については今後も検討が必要であるように思われる。

※（ ）内は件数

| | 全体 | 建設業 | 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | その他 |
|-------------------------------|----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 制度の理解、従業員への教育 | 25 | 5 | 2 | 3 | 7 | 6 | 2 |
| 軽減税率対象品目等に対する消費者や取引先からのクレーム対応 | 6 | 1 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| レジの入れ替え、社内システムの改修 | 17 | 0 | 0 | 2 | 9 | 5 | 1 |
| 値札、価格表示などの変更 | 13 | 1 | 2 | 0 | 8 | 1 | 1 |
| 帳票入力や税率確認等の経理事務の負担増 | 23 | 6 | 5 | 1 | 5 | 4 | 2 |
| 仕入れ時と販売時の税率の違い等から資金繰りが複雑化 | 6 | 1 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 何が問題かわからない | 12 | 4 | 3 | 0 | 3 | 0 | 2 |
| 特に課題は無い | 29 | 8 | 4 | 4 | 6 | 6 | 1 |
| その他 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 |

質問4 現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望について

【建設業】

- ・好景気は都会の大企業のみで、地方にその恩恵は感じられない。それに加えて、人材不足が追い打ちをかけるように、地方での閉塞感がますます進行していくように考える。行政的には企業誘致よりも地方の中小企業がもっと体力をつけて安定し、地元から採用できるよう、補助金等のシステム作りをもっと推進してもらいたい。地元の企業の発展なくして地域の発展はあり得ないとする。
- ・公共工事が減り民間工事が多くなったので利益率が低下している。
- ・人件費の上昇、燃料費の高止まりなど経費の増加が続くと思われるので、収益の確保が厳しくなりそう。

【製造業】

- ・働き方改革により、製造にあてられる時間が減り売上減に直結する一方で、最低賃金の引き上げ等、コスト増の流れも急速に進んでいる。これに伴う製品売価は不変あるいはコスト減要請により、経営上の閉塞感は否めない。
- ・運賃の値上げが実施され、仕入等に影響が出ている。県外の得意先に送る運賃も同様に値上げに踏み切らざるを得ない。
- ・倉吉市、鳥取県の人口増・消費増は見込めないのでも県外に目を向けるが、その場合送料の値上げがネックになる。それでも良いからと依頼されるのを見ると、景気の良い所・人口増の所はあるようで、地域格差を感じる。

【卸売業】

- ・大企業向けの施策ばかりで中小零細企業が冷遇されている。
- ・消費税増税により、駆け込み需要は予想されるが11月以降の反動が予想される。

【小売業】

- ・中央都市だけでなく地方の立て直しをお願いします。
- ・人手不足。
- ・買い控えがおこると思う。

【サービス業】

- ・災害業務について、仕方のない事ではあるが契約が遅くなり、資金繰りが厳しくなっている。大変ではありますが早めに契約してほしい。消費税増税は、過去の例では景気を悪くし税収を減らしている。今の景気では百害あって一利なしのように思われる。今はできたらやめてほしい。景気が過熱した時にやってほしい。
- ・人手不足で、募集しても人がいない。賃金が上がるがなかなか売上が伴わない。
- ・経済の成長が止まっている現在では、個人も企業もなかなかお金を使ってくれない。

【その他】

- ・新分野進出における情報が少なく、対応がスムーズに行えない。窓口がはっきりせず、専門家が見つからない。
- ・購入方法の変化に伴う売上減少、人材確保。

D I 集 計(前年同期比=H30年7~9月期、来期の見通し=H30年10~12月期)

【製造業・非製造業別】

| | 1. 売上高 | | 2. 売上単価 | | 3. 収益状況 | |
|------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -19.8 | -11.0 | 11.0 | 1.1 | -20.7 | -11.2 |
| 製造業 | -38.9 | -33.3 | 5.5 | -5.6 | -33.3 | -27.8 |
| 非製造業 | -15.1 | -5.5 | 12.3 | 2.9 | -17.5 | -6.9 |

| | 4. 資金繰り | | 5. 借入難度 | | 6. 雇用人員 | |
|------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -3.3 | -3.4 | 8.8 | 4.4 | 3.2 | 1.1 |
| 製造業 | -11.8 | -5.9 | 23.5 | 17.6 | 5.6 | -5.6 |
| 非製造業 | -1.3 | -2.8 | 5.4 | 1.3 | 2.7 | 2.7 |

| | 7. 業況判断 | |
|------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -9.9 | -11.0 |
| 製造業 | -11.1 | -16.7 |
| 非製造業 | -9.6 | -9.6 |

【業種別】

| | 1. 売上高 | | 2. 売上単価 | | 3. 収益状況 | |
|-------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -19.8 | -11.0 | 11.0 | 1.1 | -20.7 | -11.2 |
| 建設業 | -5.3 | -15.0 | 5.2 | -10.0 | -15.0 | -20.0 |
| 製造業 | -38.9 | -33.3 | 5.5 | -5.6 | -33.3 | -27.8 |
| 卸売業 | -9.1 | -30.0 | 9.1 | 20.0 | 18.2 | 0.0 |
| 小売業 | -19.0 | 4.8 | 9.5 | 0.0 | -28.6 | -4.7 |
| サービス業 | -5.9 | 5.9 | 29.4 | 12.5 | -11.8 | 6.3 |
| その他 | -80.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | -80.0 | -20.0 |
| 非製造業 | -15.1 | -5.5 | 12.3 | 2.9 | -17.5 | -6.9 |

| | 4. 資金繰り | | 5. 借入難度 | | 6. 雇用人員 | |
|-------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -3.3 | -3.4 | 8.8 | 4.4 | 3.2 | 1.1 |
| 建設業 | 5.0 | -5.0 | 15.0 | 10.0 | 5.0 | 5.3 |
| 製造業 | -11.8 | -5.9 | 23.5 | 17.6 | 5.6 | -5.6 |
| 卸売業 | 9.1 | 10.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | -10.0 |
| 小売業 | 0.0 | -4.7 | 0.0 | -4.7 | 4.8 | 4.8 |
| サービス業 | -5.8 | 6.2 | 0.0 | 11.8 | 5.8 | 0.0 |
| その他 | -40.0 | -40.0 | 20.0 | -40.0 | -5.9 | 5.9 |
| 非製造業 | -1.3 | -2.8 | 5.4 | 1.3 | 2.7 | 2.7 |

| | 7. 業況判断 | |
|-------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -9.9 | -11.0 |
| 建設業 | -10.6 | -26.3 |
| 製造業 | -11.1 | -16.7 |
| 卸売業 | 27.3 | 9.1 |
| 小売業 | -19.0 | -19.1 |
| サービス業 | 0.0 | 11.7 |
| その他 | -23.5 | -5.9 |
| 非製造業 | -9.6 | -9.6 |

※DI値

売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。

したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味するものです。DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

事業所名: _____ (お手数ですがご記入をお願いします。)



倉吉商工会議所企業景況調査票(平成 30 年 4~6 月期)

調査元: 倉吉商工会議所 TEL:22-2191

FAX:22-2193

【質問 1】前年同期と比較した今期(平成 30 年 4~6 月)の状況と、今期と比較した来期(平成 30 年 7~9 月)の見通しについて、最も近いものに○印をお付けください。

| | | | | |
|----------|----------|--------------|-------|-------|
| 1) 売上高 | (前年同期比) | 1. 増加 | 2. 不変 | 3. 減少 |
| | (来期の見通し) | 1. 増加 | 2. 不変 | 3. 減少 |
| 2) 売上単価 | (前年同期比) | 1. 上昇 | 2. 不変 | 3. 低下 |
| | (来期の見通し) | 1. 上昇 | 2. 不変 | 3. 低下 |
| 3) 収益状況 | (前年同期比) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| | (来期の見通し) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| 4) 資金繰り | (前年同期比) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| | (来期の見通し) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| 5) 借入難度 | (前年同期比) | 1. 容易 | 2. 不変 | 3. 困難 |
| | (来期の見通し) | 1. 容易 | 2. 不変 | 3. 困難 |
| 6) 雇用人員 | 現在の従業員数 | 人(うち正規雇用者 人) | | |
| | (前年同期比) | 1. 増加 | 2. 不変 | 3. 減少 |
| | (来期の見通し) | 1. 増加 | 2. 不変 | 3. 減少 |
| 7) 貴社の業況 | (前年同期比) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| | (来期の見通し) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |

【質問 2】今期直面している経営上の問題点について、重要度の高い順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

| | | |
|------------------|--------------|---|
| 01 競争激化 | 10 経費の増加 | 回答欄 1位 _____ 2位 _____ 3位 _____ |
| 02 消費・需要の停滞 | 11 人手不足 | |
| 03 売上・受注減少 | 12 人手過剰 | |
| 04 売上・受注単価低下 | 13 利益率低下 | |
| 05 原材料・仕入価格上昇 | 14 代金回収難 | |
| 06 原材料・在庫不足 | 15 資金繰り難 | |
| 07 原材料・在庫過剰 | 16 新分野進出 | |
| 08 店舗・生産設備不足・老朽化 | 17 その他: 具体的に | |
| 09 店舗・生産設備過剰 | () | |

【質問 3】1. 消費税の軽減税率制度の導入に伴い、請求書等の書式、経理方式の変更が必要となります。貴社の準備状況について、あてはまるもの 1 つにそれぞれ○を付けてください。

| | 請求書等(あてはまるものに○) | 経理方式(あてはまるものに○) |
|---------------------------------|-----------------|-----------------|
| 準備は完了している | () | () |
| 専門家などと相談し、準備を始めている | () | () |
| 専門家などに相談を始めているが、まだ準備に取り掛かっていない | () | () |
| 準備を始めようと思っているが、何から取り組めばいいかわからない | () | () |
| 何を準備してよいかわからない | () | () |
| その他 [] | () | () |

2. 軽減税率制度導入に向け、貴社の課題と思われる事項について、あてはまるものに○を付けてください(※複数化)。

- ① () 制度の理解、従業員への教育(軽減税率対象品目の分類や経理処理の変更等)
- ② () 軽減税率対象品目等に対する消費者や取引先からのクレーム対応
- ③ () レジの入れ替え、社内システムの改修
- ④ () 値札、価格表示などの変更
- ⑤ () 帳票入力や税率確認等の経理事務の負担増
- ⑥ () 仕入れ時と販売時の税率の違い等から資金繰りが複雑化
- ⑦ () 何が問題かわからない
- ⑧ () 特に課題は無い
- ⑨ () その他 []

3. 年度初めの4月ではなく、10月に消費税率が引き上げられることによって、予想される問題点等をご記入ください。

(例)「10月に引き上げると年末商戦の時期に買い控えが起きる」
「10月は閑散期にあたるため、4月より対応が行いやすい」等

【質問4】現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望についてご記入ください。

ご協力ありがとうございました。